

第18回悠飛祭

去る10月26日、第18回悠飛祭が開催されました。

当日朝方の雨で気を揉みましたが、何とか止んで屋外ステージで無事開催でき、多くのお客様にお越しいただきました。

開催に当たり御理解、御協力頂いた企業の皆様、地域の皆様に深く御礼申し上げます！



今年も玉名大俵祭に出場！

昨年度なんとレディース部門で優勝に輝いた日総チーム。今年も競技に運営ボランティアにと大忙しでした！職員&卒業生チームも出場し、賑やかな一日となりました！

熊日にも掲載されました！
(11月24日号)



日総チームです！

12月の行事



- 7日 科目終了試験
- 10日～12日 レポート×切
- 14日 クリスマス音楽発表会
- 19日 第11回オープンキャンパス
- 23日 自治会活動
- 28日 御用納め(～5日まで冬季休業)

⚠ 工事のお知らせ

12月21日(土)から1週間程度第一校舎屋上の貯水槽の入れ替え工事を行います。

工事に伴い、第一校舎は**断水**となります。

トイレ等が使用できなくなりますので不要不急の来校は控えてください。

こども学科2年生初実習！

11月11日からこども学科2年生が初実習に臨みました。

毎回思うのは、不安しかない状況で実習に臨むこの学生達が、一年後には後輩にアドバイスできる立場になっていること。経験は人を変えるということを実感します。

何はともあれ実習お疲れ様！そして、こども学科3年生も最後の実習お疲れ様でした！

オールドメディア

文責 高木

校長室の窓から

古い話で恐縮するが、今から44年前1980年10月末だったと思う。たまたま東京出張の帰りの新幹線、東京駅でスポーツ新聞を買った。一面に東海大原三壘手巨人ドラフト一位指名の活字が紙面から飛び出さんばかりに踊っていた。活躍は確約されたかのような賞賛の嵐。2時間弱で着いた名古屋駅、またここで中日スポーツを買った。うってかわって一面の記載でない原選手へのコメントは「原ハラハラ」だった。

スポーツ紙とはいえあまりにも違い過ぎる評価に、次の大阪駅でもスポーツ紙を購入した。阪神の話題満載、小さい原選手の記事は探さねば見つけられない程度。私はさすがに何を信じて良いか解らないでいた。原選手とは大学まで同校同学年で3番原、4番津末の打順で活躍し、熊本出身の津末選手の資質を私は高く評価していた。日本ハムを経て巨人に移籍するも原選手ほど紙面が飾られることはなかった。原選手の父貢さんは三池工業高甲子園初出場準優勝監督を経て東海大相模高から東海大学の野球監督。正しくあの時代「劇画巨人の星の星一徹・星飛雄馬」の実写版さながらの話題性があった。何故か津末選手を取り上げてくれないマスコミに私は不条理感がぬぐえないで居た。

つい最近になって報道の在り方に多くの国民の関心や不信が顕著になってきた。以前から存在し得たテレビ・ラジオ・新聞・雑誌はオールドメディアと表現され、東京都知事選における石丸伸二候補の情報発信は控え、自民党総裁選出馬の比例区連続トップ当選の青山繁治氏は立候補の意思表示さえ伝えられなかった。加えて兵庫県知事は関係議員全員からの不信任で知事職失職、その後の選挙ではSNS等のWebメディアをもって大幅な県民の賛同を短期間に得、見事大逆転知事職に返り咲いた。

日に日に情報と情勢がめまぐるしく変化し提供される中、もっと何かあるに違いない。以前のオールドメディアをそのまま咀嚼することができない現状で、今一番求められるのは、アンテナを高く掲げ情報を取捨選択出来る力である。しかし情報を公平性を理由に操作されてしまうと判断は一層厄介になってくる。